

報告事項 6

第14回愛知県教育委員会教職員表彰式について

のことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和2年10月13日

教 職 員 課

愛知県教育委員会教職員表彰実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、優れた教育活動に取り組む教職員を表彰することにより、県内の公立学校及び公立幼稚園の教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することを目的とし、愛知県教育委員会が行う表彰の実施について必要な事項を定める。

(被表彰者)

第2条 被表彰者（次項の愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞被表彰者を除く）は、愛知県立の高等学校及び特別支援学校の教職員並びに市町村立の小学校、中学校、義務教育学校とその他の学校に勤務する愛知県教育委員会に任命権が属する教職員並びに市町村立幼稚園教職員及び市町村立認定こども園教職員であって、次の各号のすべてを満たす者とする。

- (1) 現に管理職ではない教職員であり、推薦年度の4月1日現在において、教職員経験が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者
 - (2) 次のいずれかに該当する者
 - ア 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
 - イ 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
 - ウ 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者
 - (3) 県立学校（豊橋市立豊橋高等学校、豊橋市立ぐすのき特別支援学校、瀬戸市立瀬戸特別支援学校、刈谷市立刈谷特別支援学校及び豊田市立豊田特別支援学校を含む。）においては校長の、幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校においては市町村教育委員会教育長の推薦が得られた者
- 2 前項に規定する表彰のほか、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員（教職員経験が10年に満たない教職員に限る。）であって、本項に規定する賞を受けた後、さらに顕著な成果を上げることが見込まれる者を表彰するため、「愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞」を授与することとする。
- 3 愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞は、愛知県立の高等学校及び特別支援学校の教職員並びに市町村立の小学校、中学校、義務教育学校とその他の学校に勤務する愛知県教育委員会に任命権が属する教職員並びに市町村立幼稚園教職員及び市町村立認定こども園教職員であって、次の各号のすべてを満たす者に対して授与する。
- (1) 現に教職員であり、推薦年度の4月1日現在において、教職員経験が10年未満かつ年齢が50歳未満である者
 - (2) 第1項(2)、(3)に規定する要件を満たす者

(表彰選考会議)

第3条 表彰の適正を期するため、表彰選考会議を設置する。

2 表彰選考会議には、会長、副会長及び委員を置く。

3 表彰選考会議の委員は、愛知県教育委員会教育長が命ずる。会長は事務局長、副会長は次長をもって充てる。

4 表彰選考会議は、被表彰者の選考を行う。また、被表彰者の中から文部科学大臣優秀教職員表彰候補者及び若手教職員等奨励賞候補者の選考もあわせて行う。なお、文部科学大臣優秀教職員表彰候補者については、原則として50歳未満の者であることとし、過去の愛知県教育委員会教員表彰受賞者及び愛知県教育委員会教職員表彰受賞者も対象とする。若手教職員等奨励賞候補者については、原則として50歳未満の者であることとし、過去の愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞受賞者も対象とする。

また、文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」候補者があった場合については、選考会議において要件を満たしているかの確認を行うものとする。

(被表彰者の決定)

第4条 校長又は市町村教育委員会教育長から愛知県教育委員会に推薦された者のうち、校長又は市町村教育委員会教育長の作成した推薦書に基づき、表彰選考会議の選考を経て、愛知県教育委員会事務局長が決定する。

(表彰の方法)

第5条 表彰は、愛知県教育委員会教育長が表彰状を授与することにより行う。

2 表彰は毎年1回行うこととする。

(庶務)

第6条 愛知県教育委員会教職員表彰に関する庶務は、愛知県教育委員会教職員課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に必要な事項は、愛知県教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 21 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 22 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 元 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 2 年 7 月 1 日から施行する。

被表彰者の状況

(表の見方)

各項目左側に合計、右側上段に教職員表彰、右側下段に若手教職員等奨励賞を表示している（単位：人）

合計	教職員表彰
	若手教職員等奨励賞

区分	候補者数	被表彰者数	表彰該当項目（表彰要綱第2条）					
			1	2	3	1	2	3
幼稚園	2	2	1	1	0	0	0	1
		0		0	0		0	0
小学校	51	48	42	41	6	5	26	10
		3		1	1	1	0	0
中学校	34	30	28	26	4	3	18	6
		4		2	1	1	0	1
高等学校	67	45	22	19	4	2	11	6
		22		3	2	12	1	0
特別支援学校	30	22	8	7	0	0	3	4
		8		1	0	4	1	0
事務	5	4	3	3	0	0	3	0
		1		0	0	3	0	0
合計	189	151	104	97	14	10	61	26
		38		7	4	4	2	1

(備考) 表彰該当項目

- 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

各被表彰者の表彰該当項目については名簿に記載

主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

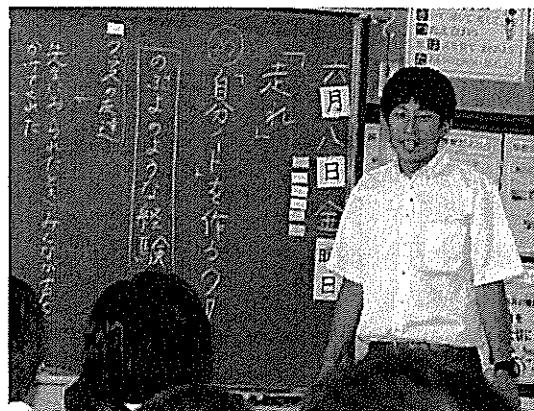
○知立市立猿渡小学校 教諭 岸 太平 (名簿番号 33)

【若手教職員等奨励賞】

温厚な人柄で児童や保護者に広く親しまれ、同僚とも協和的に職務に専念している。また謙虚に努力するので誰からも信頼が厚く、学年主任並びに校内研究副主任として活躍しつつ、自らの授業力を向上させてきた。

特に、2016年度は前任校において社会科の授業実践に、2017・2018年度は知立市教育委員会の研究委嘱を受けた現任校において、研究副主任として国語科の授業実践に取り組み、「自らの思いや考えを大切にする」授業づくりに励み、児童の表現力育成に努めた。そして、その成果をまとめ、知立市教育論文審査に応募し、3年連続で入選を果たすとともに、市内研究発表会分科会の場においてその成果を発表し、市内の教員の資質向上に貢献した。

また、2019年度からは、知立市不登校・いじめ未然防止対策協議会の授業力向上研究推進委員会で委員長を務め、ミドルリーダーとして活躍しながら、不登校やいじめを未然に防ぐための、児童の「自己肯定感を高める」授業づくりに励んでいる。



「児童の声に耳を傾ける岸教諭」

○瀬戸市立にじの丘中学校 主幹教諭 山中 晶貴 (名簿番号 46)

【教職員表彰】



「児童生徒とともに清掃活動を行う山中主幹教諭」

2016年度から瀬戸市小中一貫教育カリキュラム編成委員を務めるとともに、小中一貫校設立に向けた、各教科、総合的な学習の時間や行事の計画立案に中心的な立場として関わり、大きく貢献した。また、校舎の設計にも教員の立場で携わった。

現在は新設の小中一貫校「にじの丘学園」において、中学校の教員が小学校で授業を行う乗り入れ授業や異学年交流等をより効果的に実践するための研究を行っている。また、学校運営協議会「地域連携担当教職員」として、地域コーディネーターと連携のもと、「地域と共にある学校」のより良い実現に向け日々邁進している。

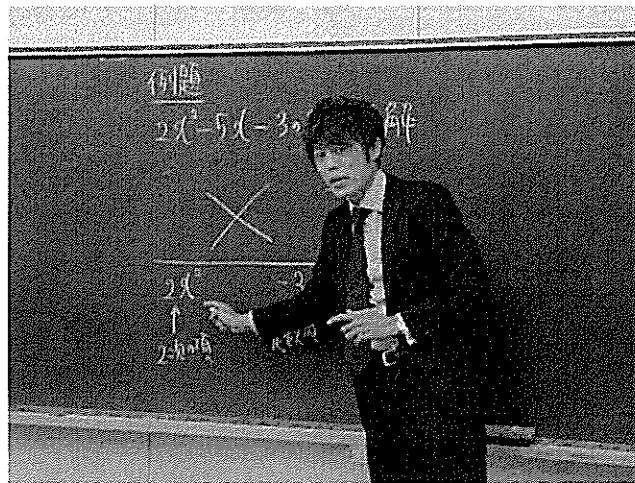
教育に対する高い見識と確固とした理念をもつとともに、職員の意見を受け入れる柔軟性を併せもっているため教職員からの信頼も厚い。

○愛知県立旭陵高等学校 教諭 加藤 圭太 (名簿番号 74)

【若手教職員等奨励賞】

数学科教諭として、生徒が通信制高校における学習の基本である自学自習に意欲を持って取り組めるよう164ページに渡る通信教育用学習図書（学習書）を自作するとともに、200本以上の解説動画を配信している。さらに、限られた回数の面接指導では、個別指導を重視して丁寧な対話を重ねながら、基礎的内容に加え生徒が自発的に学ぶ方法について具体的に指導している。こうした取組により担当科目の単位修得率を大幅に向上させた。また、生徒が

学習上の疑問や学習方法の悩みを気軽に相談できる体制を構築するなど、教科を超えて多くの生徒の学習を支援している。学習活動へのICT活用にも積極的で、他の教員と協働しながら新たな取組に挑戦している。校外においても全国高等学校通信制教育研究会の学習書改定委員としてメンバーの中心的役割を担っている。



「対話を重視した指導をする加藤教諭」

2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

○稻沢市立大里西小学校 教諭 馬場 日登美 (名簿番号 10)

【教職員表彰】



「道徳の授業で話し合いを進める馬場教諭」

何事にも熱意をもって取り組み、積極的に研修に励み、自らの指導力向上に努めている。稲沢市の生活科教育研究会では中心になって研究を進め、「愛知県生活科教育研究大会」「全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会」にて、「子どものつぶやきに耳を傾け、対話を大切にして思考を深める授業」をテーマに成果を発表した。

また、道徳教育推進事業の研究主任や現職教育長を務め、道徳をはじめとした授業改革に取り組み、児童が主体的に探究する授業を目指し、

成果を上げている。さらに、児童に寄り添い一人一人を大切にした指導を行い、活気ある学級をつくり上げている。他の教員に、授業や学級経営について手本を見せたり、相談にのってアドバイスをしたりし、厚い信頼を得ている。

○刈谷市立刈谷特別支援学校 養護教諭 もとうす みき 本臼 美紀 (名簿番号 101)
【教職員表彰】

2018 年度の開校とともに現任校へ異動し、児童生徒・保護者・教職員など、誰からも信頼される「明るくやさしい養護教諭」である。これまで、特別支援学校における保健教育に携わり、豊かな経験で培ってきた専門的な知識を活かした保健室運営を進めている。

現任校においては、肢体不自由のある児童生徒の健康教育を推進するため、学校医、学校薬剤師、保護者等が参加する「学校保健委員会」を立ち上げた。また、医療的ケア実施体制の構築においては、全国初の出向看護師システムの構築に尽力し、2019 年度、文部科学省主催「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議」に取り上げられるとともに、文部科学省担当官の視察を始め、他府県教育委員会の視察を受けるなど全国が注目するシステムを作り、医療的ケアの必要な児童生徒が安全・安心して通える教育環境整備に尽力している。



「看護師と業務確認をする本臼養護教諭」

○春日井市立柏原小学校 主任 安田 浩貴 (名簿番号 102)
【教職員表彰】



「運営委員会で提案をする安田主任」

教員が授業に専念することができる体制を実現するために、学校全体を見渡せる俯瞰的な視野と高度な専門性を生かして、従来教員が担ってきた業務を積極的に引き受けている。労をいとわず真摯に取り組む姿勢により誰からも信頼されている。

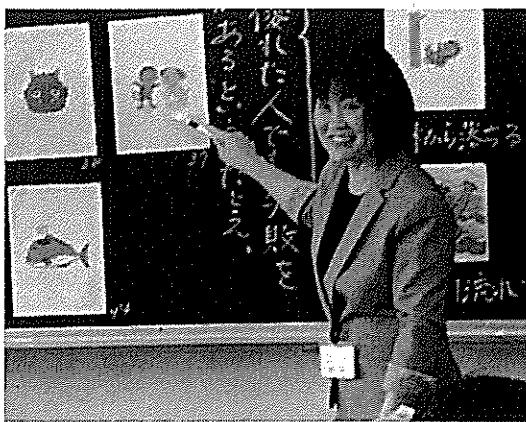
校務支援システムの活用、新学習指導要領の趣旨を理解した上で予算執行など、学校経営者の一員としてチーム学校の実現に尽力している。また、職員室に来室する児童や保護者、地域

からの電話に対しては、いつも時間を惜しまず丁寧に対応している。

2013・2014 年度愛日公立小中学校事務職員研究会特別委員、2016～2018 年度全国公立小中学校事務職員研究会研究開発部理事を務め、第 49～51 回全国公立小中学校事務職員研究大会で地域協働と事務職員についての研究成果を発表した。そこでの学びを市内でも発信し、還元している。

3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

○知多市立八幡中学校 教諭 石橋 雅代 (名簿番号 59)
【教職員表彰】



「ことわざの説明をする石橋教諭」

誠実で温かみのある人柄は、広く教職員に受け入れられ信頼を得ている。教育に対する情熱に満ちあふれ、優しさと芯のある指導をする姿は、他の教職員の模範である。

特に国語科教育については、知多地方教育研究会国語研究部推進委員として、「確かなことばの力を育てる」をテーマとして、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で「伝え合う力」を意識した実践を行ってきた。常に研鑽を積んでおり、知多地方の教育計画案作成委員会の編集委員や代表として、その高い見識を国

語科のカリキュラム編成に反映させている。

また、知多市教科等指導員として、市内の国語科研究や国語科教育における指導的立場を担うだけでなく、県小中学校社会体験型研修に参加するなど、知多地方や県全体の教育にも大きく貢献している。

○愛知県立内海高等学校 教諭 稲葉 さおり (名簿番号 86)
【教職員表彰】

明朗闊達で誠実な人柄は、職場全体に明るい雰囲気と活気を与えていた。長きにわたり学校教育相談の主担当として、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと密に連携しながら組織的に、生徒・保護者へ丁寧な相談活動を行っている。相談件数が増加傾向にある中でも、常に親身になって対応をするため、生徒・保護者からの信頼が厚い。校内では現職研修を積極的に企画し、問題を抱える生徒の早期発見、教職員のカウンセリングマインドの育成に努め、校外でも学校教育相談活動の在り方について広く発信している。

また、家庭科における教育研究においても大変熱心に活動し、地区のまとめ役を務めるなど研究成果を県下へ広め家庭科教員の資質向上に貢献している。

責任感のある言動や実行力のある姿から、同僚から絶大な信頼を得ており、他の教職員の模範である。

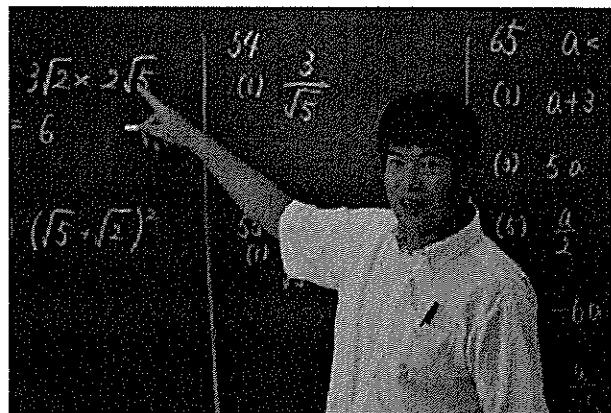


「教員研修でアドバイスをする稲葉教諭」

○愛知県立衣台高等学校 教諭 山崎 浩司 (名簿番号 87)

【教職員表彰】

現任校において、生徒会主任、学年主任、総務主任を歴任し、明る快活な人柄で、何事にも率先して取り組む姿は、学校全体に良い影響を与えていた。生徒会主任として、学校行事や生徒会活動の活性化に力を發揮し、学年主任としては、学年の先生方の適性を把握し、チームとして学年運営を実践してきた。生徒指導力はもちろんのこと、厳しさと優しさを兼ね備えており、生徒、職員、保護者からの信頼が厚い。部活動では、サッカーチームを熱心に指導し、県大会出場を果たしている。各種研究会や研修会に参加しており、数学の教科指導力も高く、わかりやすい授業と、生徒や、教員からの評価も高い。職員室では、ムードメーカーとして、明るい職場環境を作るなど、本校において模範的な教員であるとともに、リーダーとして学校を支える中心的な人物である。



「わかりやすい数学の授業を実践する山崎教諭」

教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
1	1	刈谷市立 刈谷 幼稚園	主任 保育 教諭	橋木 京子	女	3	幼児へ愛情豊かに接し、保育にかける情熱があり、保育の充実に向けて、優れた指導をしている。 主任保育教諭として、教員の資質向上のため、後輩の指導に尽力し、厚い信頼を得ている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
2	1	一宮市立丹陽西小学校	教諭	佐藤 優史	男	3	強い責任感をもち教育活動を推進している。諸問題に率先して対応し、職員や保護者に適切な助言を行い、厚い信頼を得ている。また、算数・数学教育に関する豊富な知識と経験を生かし、職員に対して具体的な助言や指導を行っている。教務主任としての優れた取組に加え、諸活動への真摯な取組は他の教職員の模範である。
3	1	一宮市立起小学校	養護教諭	佐々木 須方	女	2	愛知県教育委員会及び文部科学省の研究指定を受け、食育の普及推進に努めた。具体的には、学級活動の時間を活用し、保健指導としての「食と健康」を、系統立てて学ぶ体制づくりに尽力した。また、一宮市食育広報誌を作成し、学校・地域・家庭が共通理解のもとで食育を進めるための取組を積極的に発信した。
4	1	瀬戸市立東山小学校	教諭	藤本 素子	女	3	温和で誠実な人柄で、何事にも全力で取り組む。また、相手に寄り添った対応ができるので、児童、教職員、保護者からの信頼は厚い。瀬戸市図書館教育研究会庶務として市内及び愛日地区の図書館教育の推進に尽力してきた。研究の成果を市内の学校に還元するとともに、若手教員の指導にも尽力している。
5	1	春日井市立八幡小学校	教諭	河田 誠子	女	2	学習指導要領の目指している指導方法や評価の研究に積極的に取り組んでいる。児童が主体的に取り組む参加度の高い授業の構築を目指し、これまで積み重ねてきた授業実践や経験をもとに、校内現職教育を推進している。研究授業の成果と課題を共有し、工夫・改善の取組を継続することで、教員の授業力を向上させている。
6	1	春日井市立東野小学校	教諭	吉川 有子	女	2	常に前向きな姿勢は、職員・子どもに元気を与え、学校に活気を与える。また、家庭科教育の指導法の改善に取り組み、体験を重視した家庭科教育を実践してきた。2019年度、市家庭科研究会庶務、尾張教育研究会愛日家庭科研究部研究推進委員等を務め、家庭科教育の研究推進に貢献した。
7	1	江南市立古知野北小学校	教諭	須賀 智恵	女	2	職務に対して誠実に取り組み、その姿勢は他の職員の模範である。児童を見る温かさをもち、学校をリードする児童に成長させる優れた指導力をもっている。また、周囲の教員の能力を引き出す温かい支援や指導ができ、他の職員からの信頼が厚い。任せられた課題に対しては納得できるまで追究し、確実にやり遂げることができる。
8	1	小牧市立味岡小学校	教諭	船橋 玄	男	2	教育活動における効果的なICT活用を目指し、自ら精力的に研鑽を積むとともに、その成果を広めることで、教職員全体のICT活用力の向上に尽力した。市においても、ICT検討委員等を務め、小牧市のICT教育の推進発展に大きく貢献した。
9	1	小牧市立光ヶ丘小学校	教諭	志村 幸代	女	2	外国人児童・生徒教育の担当としてリーダーシップを発揮し、長年にわたり小牧市における日本語適応教室の充実と外国人児童・生徒教育の推進に尽力している。また、市内外での研修会において講師を務め、教員の力量向上にも多大な貢献をしている。
10	1	稻沢市立大里西小学校	教諭	馬場 ひづみ	女	2	生活科について研究実践を重ね、愛知県や全国の大会で発表した。その経験を生かし、市の教育課程編成委員を務め、カリキュラムの編成などに尽力している。道徳教育の推進や、現職教育での研究など、学校全体をリードして研究を進めている。さらに他の教員にも適切なアドバイスをするなど、信頼が厚く、模範となっている。
11	1	豊明市立豊明小学校	教諭	桑原 久和	男	2	特別支援教育について精力的に学び、力量向上に努めた。豊明市教育委員会で学校支援室長補佐を務めた際には、豊明市の教育を様々な面でリードした。特に、特別支援教育について小中学校に対して的確に指導や助言を行った。現在は、教務主任として、学校運営の中心となり活躍しており、同僚の信望を集めている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
12	1	日進市立香久山小学校	教諭	竹下 真代	女	2	長年、特別支援教育に尽力する中で、特別支援教育を深く理解した。そしてその力を、長久手市教育委員会指導主事として、市の就学指導において発揮し、その貢献度は計り知れない。また、真摯に教育活動に取り組む姿は、愛知地区の教職員の模範であり、功績は多大である。
13	1	清須市立春日小学校	主幹教諭	増田 光香	女	2	2015年度から2017年度、愛知教育大学附属名古屋小学校にて、「これから社会を生き抜く子」の育成を目指し、国語の改善点を基にした指導法の工夫の研究を推進した。2019年度西春日井地区教務主任会の研究推進委員長を務めた。これまでの研究成果を校内の研修で還元し、所属する教員の資質向上に積極的に取り組んでいる。
14	1	豊山町立豊山小学校	主任養護教諭	伊藤 和代	女	2	主任養護教諭として、西春日井地区全体の感染症や食物アレルギー対策等の充実を図り、効果的に職務を遂行すべく提案・実践に努めている。誠実な人柄と豊富な知識、病気・けがへの迅速で適切な対応は、他の模範であり、職員・児童・保護者から絶大な信頼を得ている。
15	1	大口町立大口北小学校	教諭	半石 駿生	男	3	長年にわたり、校務主任として各校の安全維持や環境整備に対して、誠実に取り組んでいる。その成果は、子どもの健全育成や地域の信頼として現れている。種から花の苗を育てプランターに植え、児童とともに管理したり、草刈り等の環境整備を意欲的に継続的に行ったりする姿は、他の教職員の模範となっている。
16	1	津島市立神守小学校	教諭	辻 麻希	女	2	教育動向に敏感であり、新学習指導要領の周知徹底など、常に教職員の先頭に立って、教育活動を推進している。また、日々の指導がスムーズに行われるよう学校全体に目を配り、指示や指導をしている。フットワークが軽く、自ら率先して課題解決に邁進していく姿勢は、周りの教職員を鼓舞するとともに模範となっている。
17	1	愛西市立永和小学校	教諭	福田 誠	男	2	算数科教育推進に尽力し、海部地区において中心的な存在である。また、教務主任として、海部地方教育事務協議会委嘱の研究を牽引し、理論的に研究をリードするだけでなく、実践面においても師範授業を行うなど、学習指導要領に沿った授業改善を進めた。的確な指導助言を行うことができ、教職員からの信頼が厚い。
18	1	あま市立甚目寺南小学校	主幹教諭	小出 哲平	男	2	社会科、道徳、人権の各分野において、研究発表やカリキュラムの作成を行った経験を生かし、初任者研修の模範授業を行ったり、10年経験者研修の講師として指導助言を行ったりした。海部地区だけでなく県内における教員に対して適切な助言を行うことができるため、高い評価を得ている。
19	1	常滑市立小鈴谷小学校	教諭	加藤 真治	男	2	小学校外国語教育への造詣が深く、県総合教育センター研究協力委員として、研究発表会でその成果を発表した。また、2014年度より市教科等指導員となり、英語教育のリーダー的存在として活躍している。さらに、本年度は教務主任として教員の指導力向上に取り組み、市内の教員から信頼を得ている。
20	1	武豊町立衣浦小学校	教諭	日比 直人	男	2	常に学校全体を意識した意見や提案をすることができ、問題解決の際には組織を生かし担任を積極的に支援するなど、他の教職員からの信頼が厚い。また、算数・数学科教育の指導法の改善に取り組み、知多地方教育研究会算数・数学研究部の研修会講師として、知多地方の教員の授業力向上に貢献している。
21	1	岡崎市立男川小学校	教諭	原田 康成	男	3	郷土説本編集委員を3年間務めるなど、全市的な社会科教育の推進に貢献した。現任教校では、校務主任補佐・研究主任として、ICTを活用した授業づくりや授業改善の輪を広げるとともに、不登校対策担当としてきめ細かい指導を行い、他の教職員の信頼を得ている。市教育研究論文では、優秀賞等を複数回受賞している。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
22	1	岡崎市立常磐東小学校	教諭	恩田 友恵	女	2	一人一人を大切にした確かな授業力で児童を伸ばし、保護者、教職員から信頼されている。岡崎市小中学校連合音楽会では、指揮者を務めたほか、ステージの演出や児童・生徒の指導に熱心に取り組み、若手教員の良き模範となっている。2019年度から、月報「岡崎の教育」の編集員として活躍するなど、多方面で力を発揮している。
23	1	岡崎市立恵田小学校	教諭	榎原 由佳	女	3	2011年度から昨年度まで岡崎市英語部の世話係を務め、市全体の英語教育の推進力となっている。「英語が話せるおかざきっ子」研究委員として、小学校英語の教材研究、作成に尽力している。何事にも誠実に取り組む姿は他の教員の模範であり、児童や保護者、地域からの信頼も厚く、学校の要となる存在である。
24	1	碧南市立大浜小学校	教諭	家出 順子	女	3	教務主任として、職員がやる気を出し、自信をもって教育活動ができるように日々助言や支援を行っている。また研究主任として、職員の授業に対する構えや授業研究の意識の高揚を果たし、3部会による研究体制を作り上げ、児童が主体的に活動に取り組むことができるよう研究を推進している。
25	1	刈谷市立かりがね小学校	主任養護教諭	近藤 ゆき子	女	2	児童の安全を第一に考え、適切に児童や教職員への指示を出すことができる。必要な内容は、自分で調査し、最新の資料を教職員や保護者に適切に提供している。研究熱心であり、新型コロナウィルス感染症予防対策では、主任養護教諭として、市内の養護教諭の意見をまとめ、市全体のガイドライン作成に大きく貢献した。
26	1	豊田市立萩野小学校	教諭	釜屋 万里亜	女	2	常に責任感と使命感をもって職務に励み、児童や教職員からの信頼が厚い。教務主任・研究主任として、リーダー性を発揮して学校経営を支え、推進した。先進的な授業実践を数多く積み重ね、その成果を発表して高い評価を得るとともに、校内外の授業改善、人材育成や研修活動の充実に貢献している。
27	1	豊田市立上鷹見小学校	教諭	岩井 智子	女	2	豊田市の図書館教科領域等指導員を3年間、豊田市教育センター研究員指導者を1年間務めるなど、図書館教育の推進に貢献した。また、教務主任として、学習指導要領について研修を積極的に進めたり、誰からの相談にも温かく乗り、親身になって助言指導にあたったりすることから、教職員に信頼されている。
28	1	豊田市立前山小学校	教諭	上坂 政仁	男	1	愛知教育大学教職大学院でまとめた「小中連携体制構築に関する研究」をもとに、中学校、小学校の異なる立場から小中連携の必要性、中一ギャップの解消法などを提案してきた。積極的に実践を進め、大きな成果を得ており、児童・生徒、教職員からの信頼が厚い。
29	1	豊田市立広川台小学校	主任養護教諭	梅村 ひとみ	女	3	長年にわたり豊田市の養護教諭の指導に地道に取り組み、学校保健指導の充実に大きく貢献した。また、主任養護教諭として若手養護教諭の育成に尽力するとともに、食育の充実に力を注ぐなど他の教職員の模範となっている。
30	1	豊田市立挙母小学校	教諭	中谷 純徳	男	2	温厚かつ誠実で、率先垂範型の頼れる教務主任である。これまでに、市教育論文で入選したり、県社会科研究大会研究推進委員、市生徒指導部会小学校主任、市いじめ・不登校対策推進委員、市教務主任者会副会長を担ったりしている。その人柄と力量に対する周囲の信頼は厚く、他の教職員の模範となっている。
31	1	西尾市立矢田小学校	教諭	牧 みどり	女	3	道徳教育に関する造詣が深く、研究主任として市教育委員会委嘱の研究を推進し、その成果を愛知県道徳教育研究大会で発表した。また、市教科指導員（算数数学）を務め、市内の教育発展に尽力した。優れた教科指導力を生かし自ら模範を示すなど、若手教職員の授業力向上に努めており、他の教職員からの信頼が厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
32	1	西尾市立東幡豆小学校	教諭	神谷 順子	女	3	長年にわたり国語と道徳の授業実践に地道に取り組み、学級経営を基盤とした共感的な授業づくりの推進に大きく貢献した。また、国語主任、市道徳指導員として、理論と実践に裏付けされた高い指導力を発揮して授業力向上に寄与するなど、教職員の模範となっている。
33	2	知立市立猿渡小学校	教諭	岸 太平	男	1	2016年度から3年間、社会科と国語科の実践において、児童の表現力育成に尽力し、その成果を教育論文としてまとめ、知立市教育論文に3年連続で入選した。2019年度から、市の授業力向上研究推進委員会委員長として「自己肯定感を高める授業づくり」に努め、ミドルリーダーとして活躍している。
34	1	高浜市立翼小学校	教諭	成田 志津	女	2	児童と真摯に向き合い、児童の成長を願い、自己研鑽に励む、情熱あふれる教員である。教員としてのプロ意識を常にもち、授業力向上に余念なく、教育研究論文や教育書に実践の成果をまとめ、高い評価を得ている。県より委託された道徳教育推進事業では、構造的な板書づくりにおいて他の教職員の模範となっている。
35	1	幸田町立荻谷小学校	教諭	山田 和幹	男	1	生徒指導、部活動指導、学年経営と多方面にわたり、その手腕を發揮し、学校運営に大きく貢献している。特別活動について多くの研究を重ねており、幸田町教育研究会特別活動部主任としても町全体をまとめ、研究活動を牽引している。何事にも誠実に全力で取り組む姿が、教職員から厚い信頼を集めている。
36	1	豊橋市立磯辺小学校	教諭	牧野 克紀	男	1	保健体育科指導員として的確で丁寧な指導・助言を行い、豊橋市教員の授業力向上、研究の充実に尽力した。学習指導の研究委嘱を受けた現任教員では研究主任を務め、創意工夫ある問題解決的な授業を自ら実践するとともに、研究成果を共有する体制を確立し、一丸となって授業力を高める教師集団の核となっている。
37	1	豊橋市立高師小学校	教諭	畠野 陽子	女	1	豊橋市の小学校英語教育導入期より、その中核として活躍してきた。小中英語教育企画委員や英語研究部小学校部会長、英会話指導員などを歴任する中で、豊橋市初の英語専科教員に任命された。自らALTやスクールアシスタントを活用した授業を精力的に実践し、豊橋市の小学校英語教育の発展・定着に尽力している。
38	1	豊川市立桜町小学校	教諭	中村 美香	女	2	理科教育や道徳指導において、教材研究や授業改善に努めてきた。研究発表校の研究主任や、豊川市の道徳指導員を努めるなど、その任務を責任をもって果たしている。その教育に対する姿勢は、関係した教職員から厚く信頼されている。
39	1	豊川市立国府小学校	教諭	柴田 由貴絵	女	2	地域を学びの対象とする実践は三河全体にも紹介された。生活科や理科の指導員としても豊川市の現職研修の一翼を担い、授業力の向上に大きく貢献してきた。学年主任としての豊富な経験や指導員として培った見識を生かし、若手教員の良き相談相手となっており、職員からの信頼も絶大である。
40	1	蒲郡市立蒲郡東部小学校	教諭	横田 知加子	女	3	蒲郡市小中学校教科領域指導員（英語）を4年間務め、各校の現職研修に多大なる貢献をした。その指導が蒲郡市での小学校英語の礎となった。2013年度は、愛知教育文化振興会主催の論文表彰にて、特別支援教育の論文が最優秀を受賞した。また、誠実な人柄が、教職員からも大きな信頼を得ている。
41	1	田原市立六連小学校	教諭	大羽 よしひろ	男	1	社会科、総合的な学習の実践と研究に長年取り組んできた。授業の構想や指導法で優れた技能を身に付け、市内はもとより県内外で成果を提案する経験をもつ。2017年度から市教科等指導員を3年間務め、その指導には定評がある。現在は、研究指定校の研究主任として力を振るっている。今後は田原市の学校教育を牽引する人材である。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
42	1	新城市立 千郷 小学校	教諭	杉原 知	男	2	2017年度から新城市教科指導員（体育）を委嘱され、熱意をもって多くの教員の授業指導を行い、市全体の授業力向上に貢献している。また、各種大会の事務局を務め、中心となって大会運営を進めた。現在は校務主任として、その役割を十分に理解し、使命感をもって環境整備や安全指導を進めている。
43	1	設楽町立 名倉 小学校	主幹 教諭	村松 瞳根	女	2	児童理解を中心に据えた確かな授業実践が評価され、県総合教育センターの研修講師や北設楽郡教科指導員として力を発揮してきた。児童や教職員、保護者や地域住民の理解に努め、誠実に対応する姿は、信頼の厚さにつながっている。現任校では、研究主任として新たな地域学習を推進する役割が期待されている。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
44	1	一宮市立葉栗中学校	教諭	鈴木 彩子	女	2	2019年度東海北陸小中学校音楽教育研究大会愛知県大会の研究部長や各種研修会講師を務めるなど、市の音楽教育のリーダー的存在である。生徒指導・学習指導に卓越した実践力を發揮し、生徒・保護者からの信頼も厚く、他の教員の模範である。伝統芸能「島文楽」と学校の橋渡し役として尽力し、地域からの信頼も厚い。
45	1	一宮市立中部中学校	教諭	渡邊 一弘	男	2	2019年度から2年間、一宮市内の英語の教科等指導員として市内英語教育の充実・発展のために尽力した。また、進路指導主事を5年間務めるとともに、学年主任としても強い信念と熱い情熱をもって学習指導、教科指導、生徒指導等の研究・改善に取り組んできた。他の教職員からの信頼も厚い。
46	1	瀬戸市立にじの丘中学校	主幹教諭	山中 晶貴	男	1	瀬戸市が進めている小中一貫教育において、瀬戸市小中一貫教育のカリキュラム編成に中心的立場として大きく貢献した。また、現在は新設の小中一貫校にじの丘学園において、中学校の教員が小学校で授業する乗り入れ授業や異学年交流等をより効果的に実践するための研究に邁進している。
47	1	春日井市立西部中学校	教諭	堀田 誠也	男	2	目標実現のための最善の手立てを提案し、妥協せず推し進めることができる。教務主任として多くの研修を行い、教職員の指導力向上に貢献している。また、春日井市の教科指導員として市内の教員の授業力向上に貢献した。吹奏楽部の顧問として東海吹奏楽コンクールに10回出場するなどの功績を残した。
48	1	犬山市立犬山中学校	教諭	外山 広美	女	3	長年にわたり、家庭科教諭として食育の推進に努め、食に関する大学や企業などと連携した実践的な授業づくりを展開した。こうした実践をとおして、生徒の食に関する意識や興味関心の向上、より良い食習慣の形成に大きく貢献した。自らの授業改善に地道に取り組む姿から、生徒や保護者からの信頼が厚く、他の教職員の模範である。
49	1	小牧市立桃陵中学校	教諭	齋木 かずえ	女	2	2018年度と2019年度に「英語教育推進リーダーによる指導力向上研修」で講師を務め、本県の英語教育の推進に貢献した。全ての教育活動に対して誠実な態度で臨み、責任をもって職務を全うしようとするその姿勢は、職員からの厚い信頼を得ている。
50	1	稻沢市立治郎丸中学校	主幹教諭	関谷 知行	男	2	道徳教育に造詣が深く、学習指導要領の改訂にあつた道徳教育の推進や特別の教科道徳の考え方や指導法などの研究を深めてきた。稻沢市教育課程編成委員(道徳)や稻沢市教科等指導員(中学校道徳)を任せられ、市内の学校訪問や10年経験者研修で講師を務め、道徳教育の推進に取り組んだ。
51	1	稻沢市立千代田中学校	教諭	尾関 里枝	女	2	家庭科教諭の指導法の工夫改善に取り組み、愛知県家庭科教諭研究大会において、E S D の視点を取り入れた実践を県内の教員に提案した。また、本市において家庭科教諭等指導員を務め、家庭科教諭の推進及び若手教諭の育成に尽力した。県総合教育センター初任者研修でも講師を務めるなど、指導者として信頼が厚い。
52	1	尾張旭市立旭中学校	養護教諭	佐藤 きよみ	女	2	健康推進学校の指定を受け、様々な取組を計画し、実践した。がん教育、性教育、自殺予防教育等を計画したり、部活動部長会を設定したり、教室環境を整えたりするなどして、生徒の健康推進に大きく貢献した。また、保健委員会を活性化させ、毎月、保健委員に目標の設定、伝達、評価をさせ、生徒の自主性を育んだ。
53	1	岩倉市立南部中学校	教諭	加藤 洋子	女	2	日本語教育に熱心に取り組み、外国にルーツをもつ生徒が、日本に根を下ろして生活し、成長していくための支援を長年にわたりきめ細かく続けてきた。本年度から岩倉市日本語・ポルトガル語適応指導教室室長として、市全体の日本語教育を統括し、学習指導要領の趣旨を具現化するための授業改善や評価の方法などの見直しを推進している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
54	1	蟹江町立蟹江中学校	教諭	今井 俊介	男	3	日頃の生徒の様子に注意しながら細かい変化を見逃さない観察力、生徒の心に寄り添いながら適切に導く指導力は、若手教職員が見習うべき模範となっている。また、サッカーチーム顧問としても力を発揮し、2019年度は西尾張地区の代表として、県大会出場に生徒を導いている。
55	2	飛島村立飛島学園	教諭	伊藤 真生	男	1	海部地方の総合的な学習や社会科の研究の中心となって活躍し、海部地方教育事務協議会主催の教育研究論文では、2013年度佳作、2018年度入選となった。2019年度には、第53回愛知県教育研究論文個人研究の部で優秀賞を受賞した。他の教職員の士気を高め、地域の研究推進の中心となって活躍している。
56	1	半田市立青山中学校	講師	金 成智	男	3	道徳教育に関する造詣が深く、実践研究に熱心に取り組み、道徳教育の充実に向けて、校内研修をリードしている。また、社会科においても地道な努力を続けており、白地図作業帳の編集委員や愛知県教育資料収集委員を務めている。継続した地道な取組は、他の教職員の模範となっている。
57	1	東海市立富木島中学校	教諭	小西 勇毅	男	2	社会科教育の研究に熱心に取り組み、知多地方教育研究論文で特選を受賞した。知多地方教育研究会社会科部員、東海市教科指導員を歴任し、知多の社会科教育の発展に貢献した。高い使命感と教育愛に満ちあふれ、生徒・保護者・職員から絶大な信頼を得ている。若手職員を育成するなど、学校運営の要としても活躍している。
58	1	大府市立大府西中学校	教諭	木全 菜穂子	女	2	知多地方教育計画案の編集に携わり、カリキュラムの編成や実践方法について得た卓越した理論を生かし、校内研究を推進した。また、愛知県視聴覚研究大会の庶務を務め、その成果を校内研修に生かし、教員の力量向上に尽力した。さらに、誰の意見にも傾聴する真摯な姿勢であるため、周りからの信頼も非常に厚い。
59	1	知多市立八幡中学校	教諭	石橋 雅代	女	3	誠実で温かな人柄であり、誰からも信頼されている。特に国語科指導では、きめ細かな指導を大切にしており、知多地方教育計画作成委員会編集委員をはじめとして、様々な職務を務めた。国語科における指導的立場を担うだけでなく、県小中学校社会体験型研修に参加するなど、市や知多地方・県全体の教育にも大きく貢献している。
60	1	東浦町立東浦中学校	教諭	杉田 千恵子	女	2	特別支援学校での勤務経験から得た豊富な知識と指導力で、本校及び本町の特別支援教育を牽引している。 また、通級指導教員として町内全3中学校を担当し、通常学級に在籍する支援が必要な生徒に対して効果的な支援を行っており、担任や学年教員からの信頼は厚い。
61	1	南知多町立篠島中学校	教諭	宮下 裕紀	男	1	社会科に関する造詣が深く、創意工夫のある教育活動を展開している。知多地方教育事務協議会の研究論文において、「小学校社会科」で「優良」「佳作」を受賞している。さらに、教育に対する情熱と信念をもち、職務を全うする姿は他の職員の模範である。
62	1	岡崎市立矢作中学校	教諭	渡邊 勇樹	男	2	岡崎市主張コンクールの総務や世話係のリーダー的存在として国語部の活動を支えた。三河教育研究会常任委員を務め、2020年度は「文詩集みかわの子」の編集委員長として活躍している。温厚な人柄と真面目で確実な仕事ぶりで、周囲からの信頼が厚い。
63	2	岡崎市立額田中学校	教諭	田中 友二郎	男	3	2017年度から2年間、体育部世話係や「教職員の働き方研究委員会」委員の仕事に尽力した。前任校では、ラジオ体操を通じた地域交流活動が認められ、2016年に全国ラジオ体操コンクール最高賞「文部科学大臣賞」を受賞した。現任校では、生徒指導主事、学年主任として学校の核となり、学校全体を牽引している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
64	1	豊田市立末野原中学校	教諭	照山 紀子	女	2	2011年度から8年間にわたり二つの分離新設校での学年主任を務め、それぞれの学校の創成期を支える存在として活躍した。また、2015年度には豊田市中学校教育課程作成委員に、さらに、2020年度には豊田市学力向上・少人数指導推進委員に委嘱され、全市的な教育推進の原動力として活躍している。
65	1	安城市立安城西中学校	教諭	久保田 香直	女	2	英語科教育・外国语活動の指導法の改善に取り組み、外国语活動については導入草創期より中心となって指導・普及に努めてきた。特に、英語科教育の拡充に関して、実践部門での牽引役となるべく、望ましい授業方法についての取組を充実・深化させている。行動力あるその姿から、他の教職員からの信頼も厚い。
66	1	安城市立桜井中学校	教諭	渡邊 直樹	男	2	児童・生徒自身が問い合わせを見い出し、追究する理科の授業づくりの実践を地道に重ね、その指導力を高く評価されている。市教育委員会理科指導員や研究会の助言者として、教員の資質向上に大きく貢献した。教師としての熱意や使命感があり、一貫して児童・生徒を主体において教育の実践と改善に取り組み、教職員の模範となっている。
67	1	みよし市立北中学校	教諭	黒田 和秀	男	2	理科・道徳教育に関する造詣が深く、その活躍は市内に留まらず、愛知県総合教育センターの研修講師を務めたり、教員研修の手引きや副読本の執筆を行ったりしてきた。また、新学習指導要領の周知・具現化に向け、日々尽力している。誠実・実直な人柄で生徒、保護者、教職員からの人望も厚い。
68	1	豊橋市立東部中学校	教諭	大瀧 直美	女	2	教育への使命感と教育的愛情にあふれ、生徒一人一人を大切にした指導ができる。的確な判断力や行動力があり、生徒指導主事、学年主任を歴任するなど、教職員や保護者からの信頼も厚い。市中学校道徳研究部長や、中小体連水泳競技の東三河、市副部長を務める傍ら、4年連続で選手を全国大会出場へと導いた。
69	1	豊橋市立五並中学校	教諭	山本 太郎	男	1	2005年、地域の教育力を生かして理科好きの児童・生徒を育てようと「二川理科実験教室」を中心となって立ち上げ、今なお続く活動の礎を築いた。その後も長年にわたり企画・運営に携わり、地域の教育力向上と理科教育の発展に貢献している。校内においても、豊かな経験と知識を生かし、ミドルリーダーとして活躍している。
70	1	豊川市立中部中学校	教諭	白井 優司	男	2	不登校、非行傾向、外国人生徒など、生徒の抱える諸問題に真摯に向き合い、一人一人を大切にする生徒指導を実践している。警察、子育て支援課、児童相談センターなどの関係諸機関とも積極的に連携し、よりよい指導を心掛けている。リーダーシップを發揮し、周囲からの信頼を集めている。
71	1	田原市立福江中学校	主任養護教諭	赤佐 和美	女	3	長年にわたり、養護教諭として市内小中学校の健康教育に真摯に取り組み、着実に成果を重ねた。児童・生徒や保護者への対応では相手の気持ちを引き出すことを大切にし、大きな信頼を得ている。2017年度からは主任養護教諭を務め、養護教諭の業務の統括、関係機関との調整、若手養護教諭の育成等で力を發揮している。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
72	1	愛知県立旭丘高等学校	教諭	酒井 浩	男	3	長年にわたり、学校運営の柱として活躍し、本校が築きあげてきた教育内容を、実践を通して他の教員に示す、よき指導者であり模範的教員である。 文科省指定のSGH事業導入・定着、SSH事業導入・定着に教務主任として尽力し、大きく貢献した。生徒や教員からの信頼も厚い。
73	1	愛知県立守山高等学校	教諭	立松 伸悟	男	3	高等学校保健体育教育に関する研究員を7年間務めている。また体育・保健体育指導の手引の作成に携わるなど、県の保健体育科教員の指導者的立場にあるとともに、県全体の保健体育教員をけん引している。
74	2	愛知県立旭陵高等学校	教諭	加藤 圭太	男	1	通信制高校における自学自習がうまく進められない生徒を支援するため、通信教育用学習図書(学習書)の自作や解説動画の配信に取り組んでいる。また、校内でSNS等を活用した生徒からの質問相談体制を構築するほか、校外では通信制教育研究会の学習書改訂委員の中心的役割を担っている。
75	1	愛知県立緑丘高等学校	教諭	伊藤 夏樹	男	2	教務主任として強い使命感を持ち、総合学科への改編を精力的に進めてきた。高等学校における教育課程の研究員を務め、教育課程の在り方やカリキュラムマネジメントの進め方などを県内に広めるとともに、その成果を校内外にも還元した。また、新聞記事を校内に掲示するなど、NIE実践指定校の柱として活躍している。
76	1	愛知県立瀬戸高等学校	教諭	河村 直樹	男	1	美術科教員として、東日本大震災以降、生徒に木工パズルの作成を指導し、作品の一部を現地震災復興スタッフを通じて幼稚園や保育園などの施設へ送るなどの交流活動を継続してきた。また、長年にわたり図書部主任として「図書館まつり」を企画し、地域との交流活動に多大なる貢献をしてきた。
77	1	愛知県立春日井西高等学校	教諭	白石 美子	女	2	英語教育の指導法の改善に取り組み、県内の英語教育の充実・発展に寄与した。また、高等学校教育課程における研究において、新学習指導要領を踏えた英語教育の在り方を協議し、授業実践を行い、新たな提案に尽力した。さらに、研修会の講師として、今後ミドルリーダーとなるために必要な能力などの指導助言を行った。
78	1	愛知県立旭野高等学校	教諭	近藤 和雅	男	2	長年にわたり、教科教育の指導法について研究を重ね、研究発表会でその成果を発表し、県内の教科教育の充実に寄与している。校内においては研究成果を還元し、教科指導、分掌業務の工夫改善に向けて尽力し、他の教職員の模範となっている。
79	1	愛知県立大山南高等学校	教諭	菊田 兼一	男	2	学年主任時には、キャリア教育に力を入れ、生徒の自己肯定感を高める指導方法を構築した。また、現在は総務主任として、記念式典の企画の中心となり成功に導いた。PTA活動の充実と活性化に努め、保護者、地域との連携、協同や開かれた学校づくりに尽力し、他の職員から厚い信頼を得ている。
80	1	愛知県立古知野高等学校	教諭	加藤 宏和	男	1	2013年度に愛知県で初めて設置された「観光ビジネスコース」の教育課程編成に尽力した。また、「観光ビジネスコース」における学校設定科目の授業実践を「高校教育資料」としてまとめた。また、商業教育の研修会で得た見識を商業科設置高校の教員に伝授するなど、商業教育の充実に大いに貢献した。
81	2	愛知県立新川高等学校	教諭	田中 良紀	男	2	生徒の、「成長をいかに図るか」という信念に基づき、「気づき」や「成長」などを、あらゆる教育活動において促し、体現させていく。また、ミドルリーダーとしての自覚を持って、学校運営に新風を吹き込む一方で、従来からの維持すべき秩序等も理解し、学校教育に求められる要請について、バランスよく応えていける。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
82	1	愛知県立一宮西高等学校	教諭	こざわ 小澤 浩司	男	2	県及び地区の高等学校生徒指導研究会の事務局を務め、喫緊の課題や改革案の遂行に尽力した。校内では、生徒が自ら判断できる力を養う「育てる生徒指導」を実践している。建設的な意見や柔軟な発想をもち、校内を牽引するリーダー的な存在として信頼が厚い。
83	1	愛知県立稻沢高等学校	教諭	たけい 竹井 美樹	男	2	農業クラブ顧問、学科主任、生徒指導主事、学年主任など様々な立場でリーダー性を發揮してきた。特に生徒指導主事を務めた5年間に、指導体制の組織化を図った成果は大きく、学習環境が大きく改善した。常に冷静で協調性に富み、前向きな姿は他の職員の模範である。
84	1	愛知県立大府高等学校	教諭	あいはら 相原 正	男	3	教育に対する信念と熱意を持ち、温和で誠実な人柄で教職員からの信望が厚い。進路指導主事として学校経営にも意欲的に参画している。また、長年にわたり公民科の様々な研修で講師を務め、他の教員の模範となっている。更に、部活動においても指導者研修会の講師を務め、指導者の育成に尽力している。
85	2	愛知県立大府東高等学校	教諭	すぎやま 杉山 久美子	女	1	S T E M教育に関する研究に取り組み、S T E M教育の推進に向けて様々な工夫を試みた。まとめとして行われた発表会では、多くの参考となる実践例を報告し、参加者から高い評価を得た。生徒の自ら積極的に学ぼうとする姿勢の育成に、労を惜しまず取り組んでいる。
86	1	愛知県立内海高等学校	教諭	いなば 稲葉 さおり	女	3	長年にわたり教育相談の主担当を務め、生徒・保護者に対する相談活動やスクールカウンセラーとの連携など、教育相談活動の推進に大きく貢献した。さらに、家庭科教育においても熱心に研究を行うなど、県内に成果を広めるとともに家庭科教員の資質向上に貢献した。
87	1	愛知県立衣笠高等学校	教諭	やまと 岩崎 浩司	男	3	何事にも率先して取り組み、総務主任としてリーダーシップを発揮する姿は学校全体に良い影響を与えている。学習指導、生徒指導、保護者との対応など経験豊富で、後進にも的確な助言を行っている。職員、生徒、保護者からの信頼も厚く、他の職員の模範となっている。
88	1	愛知県立松平高等学校	教諭	おがわ 小川 宏	男	2	教務主任として、新教育課程の編成や学科改編等のカリキュラム作成に尽力し、学校運営の中心となっている。若手や同僚からの信頼も厚く、謙虚な姿勢で職務に専念する姿勢は他の職員の模範となる。
89	1	愛知県立刈谷高等学校	教諭	かとう 加藤 伸彦	男	3	分掌運営において、組織的な取組を推進し、本校独自のオンライン学習支援の方法を整理した。後輩の指導に積極的に当たるなど、学年主任として、統率力に秀でており、他の職員から信頼を得ている。県内の理科教育の研究会の中心人物として活躍している。
90	1	愛知県立安城高等学校	教諭	つちや 土屋 豊樹	男	2	長年にわたり定期制教育に従事し、生徒指導主事として多様な生徒への対応に熱心に取り組むなど、生徒の充実した学校生活に寄与した。また、各種研究会に精力的に参加し、教科指導の工夫改善にも努め、様々な言語活動を取り入れた授業を実践しており、生徒、教職員からの信頼が厚い。
91	1	愛知県立鶴城丘高等学校	教諭	かみねま 上沼 善雪	男	2	商業教育に関する造詣が深く、指導法の改善に努めている。中堅教員を対象とした研修会の講師を務め、教員の資質向上に尽力した。また、教務主任として生徒の学力向上を図り、新教育課程実施に向けた授業改善の中心的人物として活躍している。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
92	1	愛知県立三谷水産高等学校	教諭	近藤 美智雄	男	2	長年にわたり、学校全体の中心的な存在として、生徒指導上の様々な改善に取り組んだ。生徒指導主事として誠実な態度で取り組む姿勢は、他の職員の模範となる。生徒に対しては、厳しくも、優しさと温かさにあふれる指導には定評があり、生徒からの信頼も厚い。
93	1	豊橋市立豊橋高等学校	教諭	竹内 克彦	男	2	生徒指導主事として日頃から校内外の状況によく目を配り、生徒指導体制の構築に大きく寄与した。また、個別の生徒への指導において、外部機関とも連携して必要な支援体制を整えるなど、細やかな配慮を行っている。広い視野を持ち、不測の事態にも冷静かつ的確な判断に基づいて行動し、教職員からの信頼が厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
94	1	愛知県立岡崎盲学校	教諭	いわづか 犬塚 俊裕	男	3	視覚障害児の歩行指導マニュアルや重複障害児のアセスメントシートを完成させ、自立活動における指導と評価の指標を作り上げた。また、教務主任として、個別の教育支援計画の策定・引継ぎやカリキュラム・マネジメントなど近年の一連の教育改革に取り組み、非常に大きな功績を果たした。
95	1	愛知県立豊橋聾学校	教諭	さの 佐野 祐子	女	3	ニーズが高い早期の乳幼児教育相談の担当として、豊富な経験を十分に生かした適切な相談を進めて成果を上げている。また、授業研究などの指導方法に関する相談に耳を傾け、教員の指導力の向上に大きく貢献している。さらに教育支援主任として、地域の小中学校に対し、研修会や情報交換会を企画するなど聴覚障害教育のセンター的役割を果たしている。
96	2	愛知県立豊川特別支援学校	教諭	よしだ 岩岡 紗千子	女	2	研究意欲旺盛で、自立活動の実践を中心に障害のある児童生徒の「できる、分かる」を大切にした授業に意欲的に取り組んでいる。常に教員としてのスキルアップのために自己研鑽に励んでいる。自立活動部主任として、また、若手リーダーとして意識が高く、教員の専門性向上のために貢献し、活躍している。
97	1	愛知県立いなざわ特別支援学校	教諭	かとう 加藤 みゆき	女	2	長きにわたり保健主事を務め、学校安全に関して真摯に向き合い、食物アレルギーや熱中症の対策等において素晴らしいリーダーシップを発揮し、「学校安全優良校」の表彰を受けることができた。どの職員の意見にも耳を傾け、真摯に対応する姿は多くの職員の模範となり、聰明な人柄から信頼は厚い。
98	1	愛知県立春日井高等学校特別支援学校	教諭	あおき 青木 孝澄	男	3	軽度知的障害者のキャリア教育に関しての造詣が深く、研究活動に実績を残している。また、学校の情報発信にも意欲的で、斬新なアイデアで学校を外部にアピールしている。特別支援教育に対する深い理解や情熱ある指導姿勢は、他の職員の模範であり、若手教員の育成にも大きな影響を与えている。
99	1	愛知県立豊田高等学校特別支援学校	実習助手	すずき 鈴木 渉	男	2	職務に対して実直に向き合い、現状に満足することない向上心かつ、おごらず、教育的愛情をもって生徒と接する姿は同僚や管理職からの信頼を集めている。後輩の実習教員の育成、部活動への貢献、生徒の活動意欲を奮い立たせる木材加工での授業の工夫など、多岐にわたり他の教員の模範となっている。
100	1	愛知県立ひいらぎ特別支援学校	教諭	すずき 美香	女	3	教務主任として自己研鑽に余念がなく、周りによる影響を与え、向上心の高い部集団にまとめるなど成果を上げている。特に重度重複障害児の摂食指導は、他の模範であり、教職員や保護者からの信頼も厚い。教育相談等では、相談者への的確な助言を行い、地域の特別支援教育の推進役として活躍している。
101	1	刈谷市立刈谷特別支援学校	養護教諭	もとうす 本白 美紀	女	2	長年にわたり特別支援教育における健康教育に携わり、学校保健・安全教育に関する豊かな経験で培った専門的な知識を活かした保健室運営を進めている。開校時から、障害のある児童生徒が安全にかつ安心して通える学校づくりや、全国初の出向看護師システムによる医療的ケアの実施に尽力している。

教職員表彰受賞者名簿

【事務職員】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰該当項目	実践内容
102	1	春日井市立柏原小学校	主任	やすだ ひろなか 安田 浩貴	男	2	事務職員としての志と責任感を強くもち、学校全体を見渡せる俯瞰的な視野と高度な専門性を生かしてチーム学校の実現に尽力している。全国公立小中学校事務職員研究会研究開発部理事の一員として地域協働と事務職員の研究に意欲的に取り組んだ。そこで学んだことを市のために役立てている。
103	1	豊橋市立北部中学校	主査	ふるた まさし 古田 昌史	男	2	学校経営資源の観点から、学校経営への参画をはじめとする事務機能の強化に向けた研究活動を推進し、愛知の学校事務の改善に大きく寄与した。中核市独自の学校事務職員研修、県内の事務職員の研究・研修活動においても中心的な立場で企画・運営に携わるなど、中堅事務職員のリーダー的存在である。
104	1	愛知県立名古屋南高等学校	主査	うえはら あきこ 上原 亜希子	女	2	愛知県立学校事務職員協会の役員として、県立学校の事務改善や職員研修の企画等に取り組み、2019年度には、事務改善委員会のチーフとして、多くの事務職員に活用されている「服務事務の手引き」をまとめた。 また、特に新任者に対しては、積極的に声かけを行うとともに、適時適切なアドバイスを行うなど、部下職員の育成に努めるとともに、その堅実な執務態度から教員からの信頼も非常に厚い。

第14回愛知県教育委員会教職員表彰式を開催しました！

～愛知県の誇る優秀教職員を表彰しました～

愛知県教育委員会では、教職員の意識高揚と資質向上及び学校の活性化を図るため、学校教育において、創意・工夫にあふれ特色ある教育活動を実践し、顕著な成果をあげ他の模範となる教職員を2007年度から表彰しています。また、本年度から、若手の教職員も表彰の対象とするため、愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞を新設しました。

この度、優秀教職員を表彰するため、第14回愛知県教育委員会教職員表彰式を下記のとおり開催しました。

記

1 日 時

2020年10月9日（金） 午後3時から午後3時30分まで

2 会 場

愛知県庁西庁舎 9階 教育委員会室

3 被表彰者数

ア 教職員表彰

97人（幼稚園関係1人・小中学校関係67人・県立学校関係26人・事務職員関係3人）

イ 若手教職員等奨励賞

7人（小中学校関係3人・県立学校関係4人）

4 表彰方法

愛知県教育委員会教育長から表彰状を授与

5 表彰要件

ア 愛知県教育委員会教職員表彰

教職員経験年数が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

イ 愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞【新設】

教職員経験年数が10年未満であり、かつ、年齢が50歳未満の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者